

第 57 回「協同教育研究会」開催のご案内

研究会代表 安永 悟
(久留米大学 文学部)

今季一番の寒波がやってきています。福岡でも、積雪の予報が出ています。早めの対策を心がけたいものです。

さて、本研究会は、前回、3年ぶりに対面での実施が叶いました。久しぶりの対面研修は、にぎやかで楽しい会になりました。第57回も「対面」で実施します。今回は、はるばる北海道より 鹿内信善 先生にお越しいただき、「看図アプローチ」について学びます。皆様の参加をお待ちしています。

参加を希望される方は、協同教育研究所のホームページ（HP）から申込をお願いします。昨年2月にHPをリニューアルしました。申込は新しいHPからお願いします。むろん、これまで同様、当日参加も受け付けます。案内が直接届いていない方も歓迎します。

ただし、新型コロナウイルス感染症予防のために当日体調不良の方や体温が37度以上の方は参加できませんのでご了解ください。研究会当日は会場でも手指消毒と体温測定をお願いします。

なお、本研究会は久留米大学比較文化研究所の後援を受けています。また、初年次教育学会の「初年次教育実践交流会」、日本協同教育学会の「九州地区研究会」、全国個集研の「支部研究会」としても認めていただいています。

研究会の後、飲食を伴わない短時間の情報交換会を予定しています。

記

1. 日 時 : 研究会・2023年2月25日(土) 13時～16時 (情報交換会・16時～17時)

2. 場 所 : 久留米大学御井本館3階 13BC 教室

<http://www.kurume-u.ac.jp/soshiki/3/access.html>

● 注意・前回から新しい会場になりました。キャンパスで一番大きな建物の3階です。

3. 参加資格 : 協同教育（学習）および「協同」一般に関心のある方

4. 参加申込 : 協同教育研究所「結風」のHP (<http://yuikaji.me/>) の「イベント参加受付」からお願いします。記入にあたっては（注意）を参考にしてください。

(注意) ・イベント名 「協同研57回」

・イベント開催日「2023/2/25」

・携帯電話番号はハイフンなしで。例「09012345678」

・返信がない場合は下記「問合せ先」まで連絡ください。

5. 研究会の内容

(1) 挨拶・導入

25分(13:00-13:25)

- a. 担当： 安永 悟 (久留米大学)
- b. 内容： 挨拶と学びの場づくり

(2) 看図アプローチで活性化する探究学習

150分(13:25-15:55)

- c. 講師： 鹿内 信善 (天使大学)
- d. 内容：

2018年に改訂された高校の新学習指導要領では、「〇〇探究」という名称の科目がいくつか誕生しました。文科省(2011)は「探究的な学習」と「協同的な学習」を融合させた学習指導を推奨しています。「看図アプローチ」は、協同学習を促進する有効なツールです。このことを手掛かりとして、「〇〇探究」や「探究的な学習」の授業づくりを、「看図アプローチ」はサポートすることができます。わたしたち看図アプローチ研究会は、これまでに「古典探究」「地理探究」「日本史探究」「世界史探究」「総合的な探究の時間」について、看図アプローチを活用した授業モデルを開発してきました。今回は、これらの授業モデルのいくつかを、参加された先生方に体験していただきます。さらに、看図アプローチ研究会の3大発明のひとつである、「きゅうちゃん」の使い方も紹介します。「きゅうちゃん」は探究学習でも大活躍してくれます。

小中高大等、あらゆる校種の先生方と一緒に、看図アプローチを活用した探究学習の支援方法を考えていきたいと思えます。

(セッションの途中で適宜15分程度の休憩をとる)

(3) 閉会

5分 (15:55-16:00)

6. 情報交換会

研究会終了後、研究会と同じ会場で、飲食を伴わない情報交換会を60分程度予定しています。入退室は自由です。

問合せ先： ご不明な点があれば、次までお願いします。

office@yasunaga.me

以上